令和6年度 小谷村教育委員会5月定例会 会議録

◎開催日時 令和6年5月27日 (月)

開会:16時34分 閉会:17時55分

◎開催場所 小谷村教育委員会 相談·応接室

◎出席者 教育長 関 芳明

教育委員片山弥生教育委員松澤彰一教育委員深澤和子

◎欠 席 者 教育長職務代理者 太田 久吉

- ◎傍聴者 なし
- ◎職務のため出席した者 教育課長 佐藤 孝行
- 1 開 会 (16:34)
- ○教育長 令和6年度小谷村教育委員会5月定例会の開会を告げる。
- 2 日程の報告

日程第1 4月定例会会議録の承認

○教育長 日程第1ということで前回会議録の承認になりますが、事前に送らせていた だきましたが何かお気づきの点などございますでしょうか。

《特になし》

それでは、送付した案のとおり会議録とさせていただきますので宜しくお願い致します。

〇出席委員 一同了承

日程第2 教育長事務報告

○教育長 教育長事務報告ですが、1枚捲っていただいたところに4月16日の定例教育委員会から、本日まで私が出席した行事等を記載してありますのでご覧いただきたいと思います。何かあれば後でお願いしたいと思います。

日程第3 議案上程、説明、質疑、決定

- ○教育長 日程第3ですが、議案上程、説明、質疑、決定ということで、本日は議案2 つ上程させていただきます。
 - ・議案第13号 令和5年度小谷村教育委員会事務事業の点検及び評価報告について
- ○教育長 地方教育行政の組織および運営に関する法律第26条の規定によりまして、

毎年事務事業の点検をして、議会に提出するものであります。

1ページ2番の教育委員会の活動状況につきましては、皆さんから毎回集まって会議をしているところです。また、総合教育会議も設けておりまして令和5年度は2回行っています。令和5年度委員構成は、職務代理者の太田久吉委員が更新となり2期目を迎え、他の委員さんは1期目ということになります。

2ページは教育委員会の会議の開催状況を記載しております。4月18日が第1回で毎月定例会を開催し、5月25日と8月25日に村長を交えた総合教育会議を開催しています。案件の欄に審議した内容等を記載させていただいております。

5 ページは研修会、検討会、勉強会への参加状況ということで、参加した研修会等 を記載しています。

7 ページは主催行事や学校行事への参加状況ということで、入園式入学式から卒園 式卒業式と主に学校行事に関係して参加したものを記載してあります。

8ページはその他の活動状況で行事に参加したものを記載してあります。

9 ページから教育委員会の活動状況に対する評価になりますが、おたり学校園運営委員会を立ち上げており、信州型コミニティスクールを立ち上げ、保小中連携教育を縦軸として、地域との連携を横軸とした、保小中一貫型の共同体を作り、地域ぐるみで小谷の子どもを支え育む体制づくりを整え推進していると記載してあります。 3番の事務事業の点検評価につきまして、それぞれの事業について、A、B、C、D4つの区分でそれぞれ自己評価をしております。今回 27 事業を評価しましたが、A 評価が 1、B 評価 25、C 評価 1 で、ほとんど B 評価としました。

10ページから事務事業の評価シート、教育委員会会議では、評価はBとし、課題としては教育環境を整えるための研究を継続していくこととしています。おたり学校園運営委員会は、課題としては会議が形式化することなく、学校園の運営に活発な意見交換ができるよう工夫しながら、学校園と委員の関りを深めるとし、B評価としました。

3番の小学校施設維持管理の取組みは主なものを記載させていただき、課題は施設の適正な維持管理が必要であり、開校から 18 年が経過して経年劣化による施設修繕や点検など安全面を優先した施設管理を継続するということで令和6年度はランチルーム他4教室のエアコン設置工事を行う予定としています。また、LED化については、令和7年度以降順次行い、中央棟の屋根の仕上げ材の一部に劣化がありましたので令和6年度で対応する予定です。コロナ感染症は5類移行になり、今後もインフルエンザやノロウイルス等の感染症を含めて適切な感染予防対策を講じて必要な物品等の配備していくことを課題としております。

4番の中学校施設維持管理は、バスケットゴール他器具点検を実施したところ、危険の判定となり、バスケットゴールの撤去を行いました。今後の課題としては、適正な維持管理が必要であり、専用水道の安定した給水の対応策を実施しましたが、完全解決には至っておりません。引き続き、管路の修繕対応策の実施と小学校同様に感染症対策に必要な物品の配備をしていくということでB評価としています。

5番の保育園管理運営は、コロナ感染症が5類となり、予定どおり行事が行うこと

ができ、信州型自然保育認定制度の認定を受け、「信州やまほいく」の取組みをしま した。課題としては、一時保育や延長保育の対応、年齢バランスに考慮した保育士の 確保とし、B評価としました。

6番の学校給食共同調理場運営は、地域食材を取り入れた安全安心な給食の提供、アレルギー児童生徒に対しては保護者と打合せを行い個別に対応しております。令和2年度から第3子給食費免除の実施、令和5年度から1/2相当の補助を実施しました。給食補助金は、従来から小学校50円、中学校55円の補助分であります。課題としては、アレルギー児童生徒の個別対応の継続、衛生面に注意しながら対応が必要であり、B評価としました。

7番の教員住宅管理は、主に修繕を行い、課題としては、住宅の老朽化に伴う修繕 計画立案であり、B評価とししました。

8番の特別支援教育の充実は、村費講師のコーディネートにより保小中の繋がり、継続的な支援ができていると就学に向けた支援部会を立ち上げて早めからの個別の対応を行っております。課題としては、個別の支援が必要な者の継続支援。保護者、家族の理解を深める活動が必要ということで、B評価としました。

9番の特色ある学校づくりの推進は、毎年特色ある学校作りに小中学校それぞれ 50 万円を補助しています。課題としては、地域の資源や人材を活用しながら、特色ある 学校づくりを推進することで、B評価としました。

10番の子育で世代包括支援センターは、令和6年度から開設するこども家庭センターを設置、同時にファミリーサポートセンター事業もスタートすることができました。 課題としては、こども家庭センターの運営が円滑に進むように子育で世代に寄り添い、ニーズの把握に努める。また、把握した情報を関係機関と協議し、迅速な対応に努め、ヤングケアラー等児童福祉分野を強化するため、研修参加や係内研修を実施していきます。時間のない中で、こども家庭センター設置に向けて準備ができたことでA評価としました。

11番の通学の環境整備は、村営バスの一部をスクールバスとして運用しておりまして、特別日課には、臨時便を運行して対応しております。登校時の塩水バス停では、ふれあい番所においてボランティア 21名による児童生徒の見守り活動を行っていただいております。安全対策として、塩水から番所までの間の支障木伐採を行っていただき、中学校前バス停の防犯灯を明るくするよう改修し、通学路注意喚起の看板を購入し設置しています。課題としては、徒歩通学の減少により少人数登校となるため安全確保に努める。スクールバスの運行については、学校園、バス会社との調整を継続し、有害鳥獣出没時の通学の安全確保を上げさせていただき、B評価としました。

12番の公営おたり塾運営事業は、開催状況は記載のとおりの回数開催となっています。英語教室は、保育園、小学校、中学校では2コース設けて実施し、理数科は中高生に対する教室を行っています。課題としては、開校日や時間の検討、小学校の学習支援、中学や高校の事業を大切にするという前提のもと生徒の理解を支援する教材の作成、公営おたり塾の活動の紹介を上げさていただき、B評価としました。

13番の中学校海外交流研修は、10月16日から20日まで4泊5日で台湾訪問を実

施し、1月20日から24日まで台湾の受け入れを行っています。課題としては、今後の日本、台湾の状況の把握に努め、今年度も実施に向け事業を進めさせていただきます。B評価としました。

14番の交流研修事業は、菊川市、白子町に係る事業です。交流バス代については全額、宿泊について 1/2 を補助しております。課題としては、近年、スキー交流は雪不足、コロナ禍で事業を見送られてきました。参加人数も少数になり、積雪がない場合での交流も検討することで、B評価としました。

15番の公民館運営事業は、開催した教室講座等を記載し、延べ69回、401人が参加しております。課題としては、ニーズにあった講座教室の開催、村内の自然、歴史、民俗など小谷に関する知識の普及、新規の受講者獲得ということで、B評価としました。

16番の社会教育団体分館事業活動支援は、10団体に活動補助金、育成会、スポーツ協会、分館活動に補助金支出をしております。課題としては、分館等との情報共有や連携ということで、B評価としました。

17番の成人式事業は、8月13日に開催し、対象者25名でありました。課題としては、新成人への小谷の魅力発信方法、祝賀会開催方法を検討するということで、B評価としました。

18番の図書館運営事業は、登録者、蔵書数等は記載のとおりです。課題としては、需要にあった資料収集と提供、魅力ある企画実施とサービス向上、休日スタッフの確保、大北図書館が連携してのシステムの共同化を上げさていただき、B評価としました。

19番の人権教育事業は、人権ふれあい講座を実施しています。課題としては、参加者数が少ないこと。小・中学校との連携を上げさせていただき、B評価としました。

20番の児童健全育成事業は、年間開設数 240 日、登録児童数 44名、延べ利用者数 3,888名、スタッフ 9名で行っています。課題としては、児童増によるスペース不足、長期休暇等のスタッフ確保。長時間労働、施設の老朽化等を上げさせていたたき、B評価としました。

21番の文化財保護事業は、古文書の整理調査、村内仏像調査、栂池ヒュッテの追加調査、来馬層より珪化木直立樹幹発掘し調査を行っています。課題としては、稀少チョウの住民協働による保護・啓発活動の継続、来馬層の化石調査の推進と村民の保護意識の高揚、後継者の育成や人材の確保と千葉石の保護を上げさせていただき、B評価としました。

22番の郷土館・牛方宿管理事業はそれぞれの入館者数、入館料等は記載のとおりです。課題としては、入館者を増やすための情報発信等、魅力ある展示内容の工夫、館内展示スペースのリニューアルと、耐震強度、地盤状況の調査検討ということで、B評価としました。

23番の文化祭は、コロナ禍前の規模で開催し、講演会は社会福祉協議会と共催、芸能発表は事前録画とハイブリッド方式で開催しております。課題としては、出品数減少、来場者を増やす工夫、芸能祭出演者の確保を上げさせていただき、B評価としま

した。

24番の文化芸術事業は、里の秋コンサートでジャズ演奏会を行い、80名の参加をいただきました。課題としては、村内外の音楽、美術関係者との連携推進を上げさせていただき、B評価としました。

25番の総合型スポーツクラブ事業は、一般部門 9 教室、登録者 66名、延参加者 1,003名、全 195回の教室を開催しています。ジュニア部門は、7クラブ登録者 91名、延参加者 5,055名、全 517回の活動をしています。課題としては、男性参加者が少ないこと、女性は中高年の参加が多く、子育て世代の参加を促すための事業が必要であり、村民のニーズ調査、指導者への報酬の予算確保、中学部活動との連携を上げさせていただき、B評価としました。

26番のスポーツ大会事業は、スポーツ協会との連携による各種スポーツ大会の運営を記載させていただきました。ジュニアクロスカントリー記録会、栂池ノルディック大会は雪不足により中止となっています。課題としては、地元、スキー学校の協力なくして開催できませんが、各団体からの人員確保が難しく、開催及び大会期間中の人員配置に支障がでてきています。温暖化による雪不足で会場設定に支障がでてきており、他の大会との日程調整も困難であることで、C評価としました。

27番の社会体育整備事業は、池の田グリーンスポーツ、村営社会体育館、栂池ゴールハウス3施設を指定管理者による管理をしています。グランドの管理の維持、施設老朽化を課題とし、B評価としました。

20 ページは、外部有識者の意見ということで、5月17日議会総務委員会に報告し、 ①から⑭まで記載してある意見を参考に改善に努めて行きたいと思っています。なお、 6月4日に議会が開会となりますので、議会で報告させていただきます。

説明終わりますが、ご覧いただいて何かご質問等あればお願いします。

ここから非公開

- ○片山委員 通学で距離が長くても徒歩の希望される子どもはいますか?
- ○教育長 通学方法は規定により認めていますが、変更の場合は保護者からの申請により、 その都度変更を認めています。距離が長くて歩く子どもはいないと思います。熊の出 没の場合は家で送っていただくことを含めて対応させていただいています。
- ○片山委員 池の田グリーンスポーツはどこですか?
- ○教育長 グリーンプラザ手前を左に行ったところで、そばの花、テニスコートがあると ころです。
- ○深澤委員 郷土館、牛方宿入館者を増やすための情報発信は具体的にどのようなこと するのでしょうか?
- ○教育長 千国の庄資料館を含めて3館の共通の案内チラシやパンフレット、チケットを 作っていますので、そういったものを通じて来館いただくことになると思います。
- ○深澤委員 観光客に天気が悪かった時に利用していただくとか。観光商工係と連携して ツアーに組んでもらうとか夏場の修学旅行、農業体験学習など上手く使えば良い 観光施設になるかと思います。
- ○松澤委員 スポーツ大会の事業ですが、やはりどこのスキー場も雪不足は問題かと思わ

れますが、栂池ノルディックは伝統もあるので続けてほしと思いますが、今後継続していく予定でしょうか?

- ○教育長 難しい問題であります。会場になっているところが、整備されたスタジアム等ではなく、水田でありますので雪がないと畔を壊したりしてしまいます。日程も過密になってきており、他に動かすのも難しく検討していく時期であると思います。
- ○深澤委員 今年は3連休だったので、宿泊も取れなかったと聞いています。
- ○教育長 宿としては嬉しい状況ですが、お客さんも入るから外してほしいと思いますし、 スタッフの出役も難しくなると思います。今後、大会スケジュールが決まっている中 で順番を変更するには難しいと思いますが、関係する皆さんと話していかなければな らないと思います。
- ○深澤委員 評価は教育長の判断での評価したものですか?
- ○教育長 各係で行った事業を係長が検証して自己評価しています。これで議会報告をさせていただきます。
- ・議案第14号 県教育委員会及び市町村教育委員会相互の連絡調整について
- ○教育長 続いて議案第 14 号、県教育委員会及び市町村教育委員会相互の連絡調整についてです。これも例年、教育委員会にお諮りし、長野県教育委員会と小谷村教育委員会でそれぞれ書類を取り交わしているものです。覚書になりますが、10 月から 2 月の間で、担当主幹指導主事が来て、来年度の人事について市町村と協議して進めていくということで、双方の協議によって人事が行われている確認の取り交わしすることになっています。お認めいただくことで宜しいでしょうか。
- ○出席委員 一同了承
- ○教育長 ありがとうございます。では、議案第 14 号はお認めいただいたことで、本 日の日付を入れて県と書面を取り交わさせていただきますので宜しくお願い致します。

日程第4 報告及び協議

- 1 児童生徒の様子について
- ○教育長 児童生徒の様子についてですが、先程もお話ししましたが、子育て支援係でヤングケアラー、支援が必要である子どもの情報共有をしていく会議を開催して保小中と連携を図っています。また、小学校は令和3年度から一部教科担任制を取り入れています。本年度については、学校における働き方改革と合わせて課題である基礎学力の定着にむけて、3年生から6年生の算数の授業を教科担任制として行うこととしています。6月から村費のフルタイム会計年度任用職員として、教誓絋子先生を算数の教科担任とすることになっています。人件費については、6月の補正で計上させていただいております。教科担任制、連学年制はそれぞれメリット、デメリット、課題はあるかと思いますので、その辺りの検証を校長先生にお話しさせていただいています。

何かございますか。

○深澤委員 子育て支援会議はどのような方が出席されていますか。

- ○教育課長 子育て支援係、園長、小中学校教頭、特別支援コーディネーターです。
- ○深澤委員 係長が特別支援コーディネーターでしょうか。
- ○教育長 藤井先生です。今まで小学校にいましたが、今年から全体を見ることで子育 て支援係に席をおいています。他はよろしいでしょうか。
- 〇出席委員 一同了承
- ○教育長 当面の日程ですが、大北市町村教育委員会連絡協議会の総会が今年は小谷で開催することになっていまして、6月28日(金)の予定です。電車を利用していただいて小谷に来ていただき、昼食を用意して13時から開会の予定です。総会後は糸魚川ジオパーク観光ガイドの宮島宏さんに講演いただき、終了後、道の駅に移動して懇親会の予定で閉会は18時30分です。懇親会参加者は3,000円お願いしたいと思います。当面の予定は以上です。
- ○教育長 その他の関係になりますが、第 14 回全国草原サミットシンポジウムのチラシがまとまりましたのでご覧ください。10 月 4 日、5 日、白馬アルプスホテルを主会場として開催予定で、参加者を 6 月 17 日から 7 月 24 日まで募集します。1 日目は、未来に残したい草原の里 100 選に認定されたので、表彰式から始まり、シンポジウムとして、基調講演、研究報告、4 分科会を予定しています。分科会では中学校 3 年生の発表を予定しています。2 日目は現地見学で 3 ヶ所を回る予定です。開会式に小学生に参加いただき合唱していただきます。この点はよろしいいでしょうか。
- 〇出席委員 一同了承
- ○教育長 自由討議となりますが何かありますか。
- ○片山委員 音楽会の案内はありますか?
- ○教育長 封筒の中に案内状がありますので、出欠の報告を FAX で入れていただければ と思います。

日程第6 次回委員会の開催予定

- ○教育長 それでは次回委員会の予定ですが、6月25日(火)16時30分からということで予定したいと思います。宜しくお願い致します。
- ○出席委員 一同了承
- ○教育長 閉会を告げる。

(17:55)